

2024年度

二チイキッズ西市保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2024年12月27日（金）～2025年1月30日（木）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2025年2月28日（金）
	実施方法	話し合いにより園全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	「おもいっきり遊ぶ おもいっきり学ぶ」の保育理念に則り、子ども一人ひとりの発達に合わせて個々の気持ちを受け止め寄り添い、気持ちを汲み取ることの大切にした。また、丁寧な保育について、各自再認識を行い実践に努めた。
子どもの発達援助	保育計画と共に、個別の支援計画をもとに日々の保育を行った。日々、体調や機嫌に合わせ、子どもの想いを大切にしながら柔軟な保育を実践し、生活や遊びの中で経験や体験を通して子ども達の発達を支援していった。
保護者に対する支援	送迎時に子どもの様子や新しい発見、成長した姿を都度丁寧に伝え、全職員で情報共有をおこない子どもたちを見守る体制を整えていった。保護者からの要望や困り感に対して個別面談をおこない子育てに対する支援を行った。
保育を支える組織的基盤	業務マニュアルやOJT制度を活用しながら人材育成、安定した保育の提供ができるよう日々の振り返りと取り組みを行った。園内外の研修に参加し保育士のスキルアップや保育の質の向上に努めた。気になる事案があれば早期解決に向けてミーティングを継続して行っていきたい。

総評
開園四年目、認知度も上がり見学希望者や問合せも年々増えてきている。子ども達の気づきや自分で出来た達成感が味わえる経験や体験を積み重ね安心・安全に過ごすために、定期的にミーティングで情報共有をおこない職員間の連携をとりながら保育を行った。 保育参観や園内行事の計画・実施、送迎時に子どもの様子を丁寧に伝えて、保護者との信頼関係を築いていくよう努めた。また、毎日の衛生管理や職員の健康管理の徹底をおこない保護者のご理解・協力を得て、感染症拡大の防止をおこなうことが出来た。